



WINDEX-WebⅢシステムの

説明資料



〒160-0004東京都新宿区四谷1-1 四谷見附ビル4F

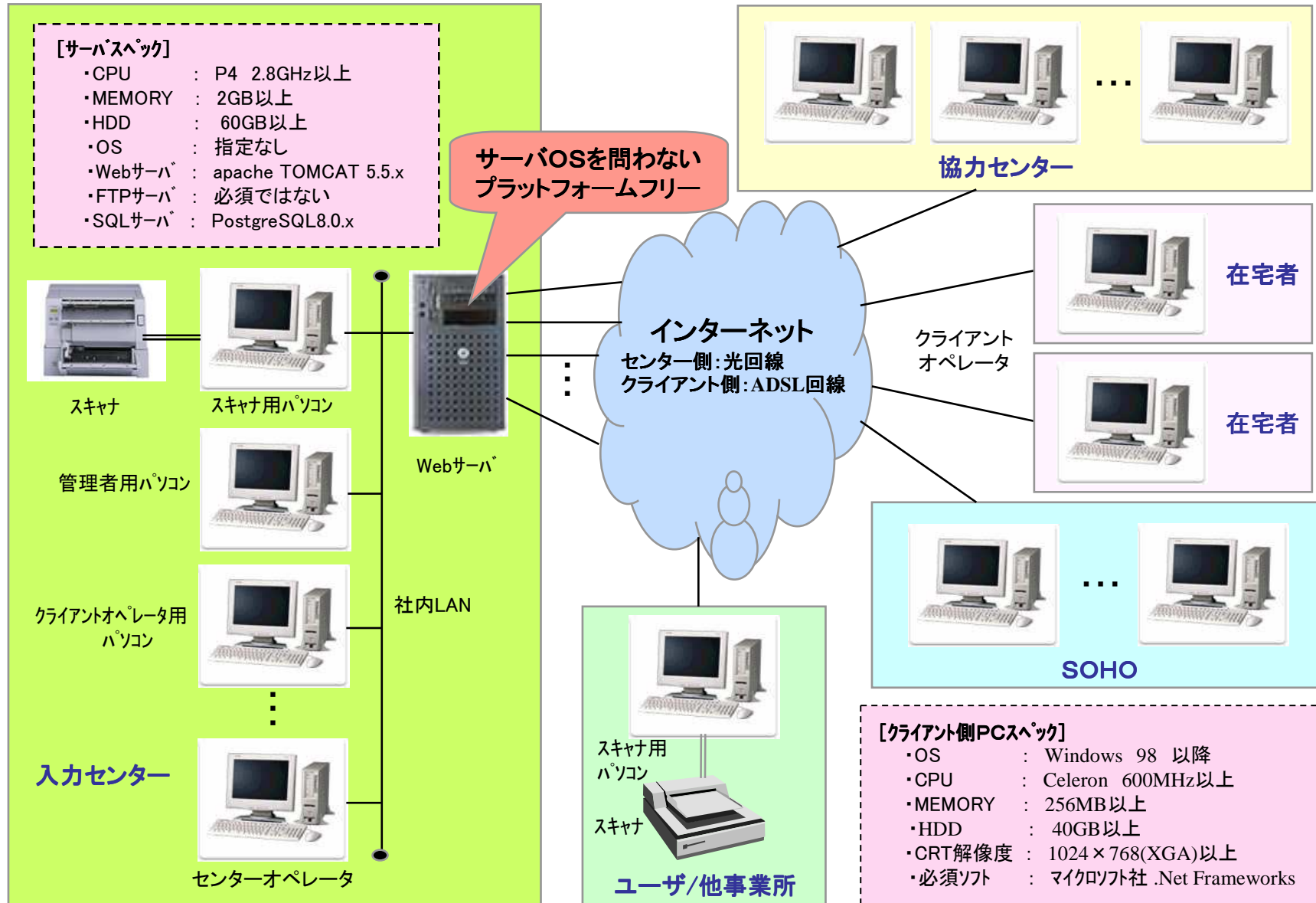
TEL 03(5363)0411 FAX 03(5363)0727

〒530-0001大阪市北区梅田3-3-20

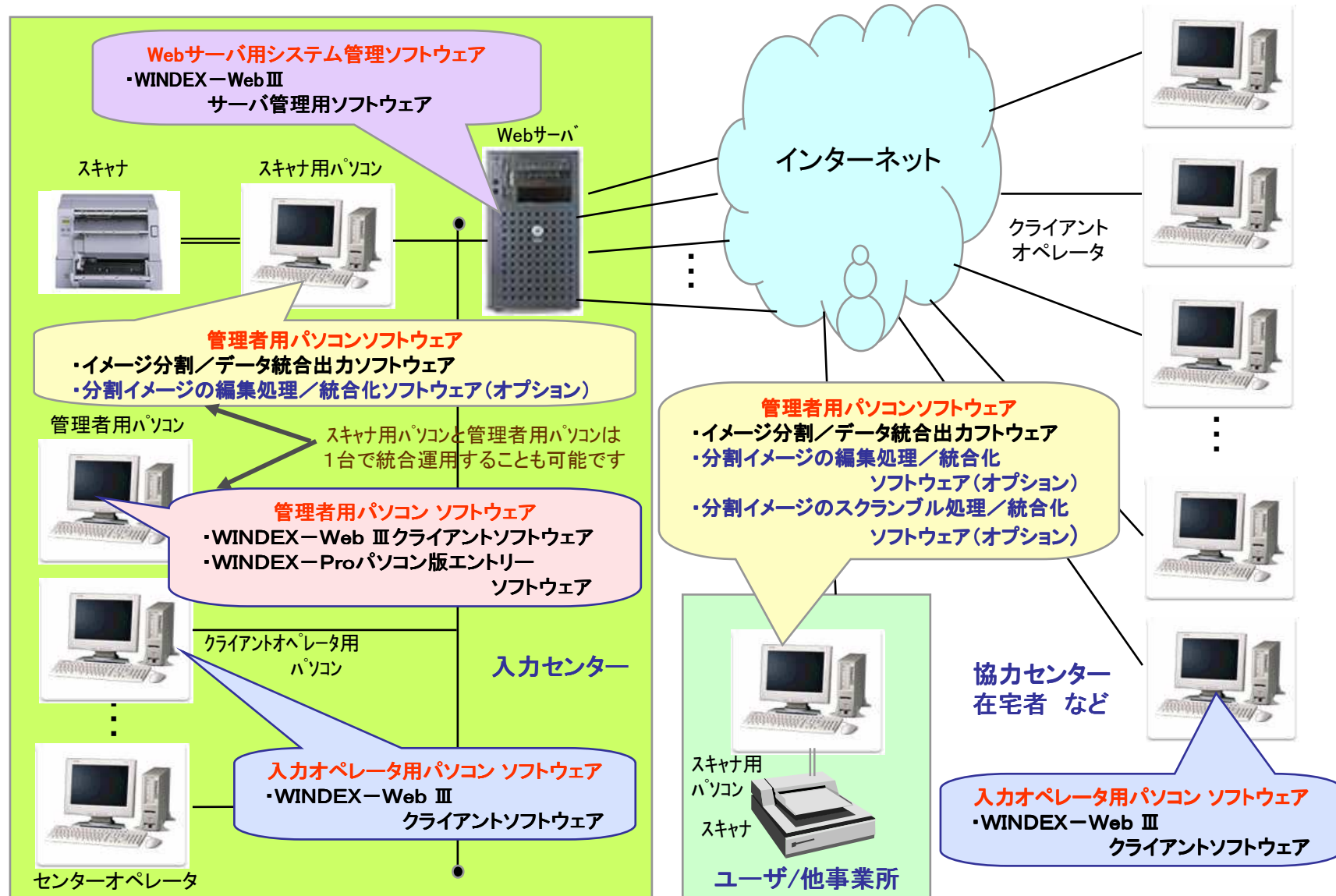
明治安田生命大阪梅田ビル10F

TEL 06(6453)1682 FAX 06(6453)1804

1. システム構成



2. ソフトウェア構成



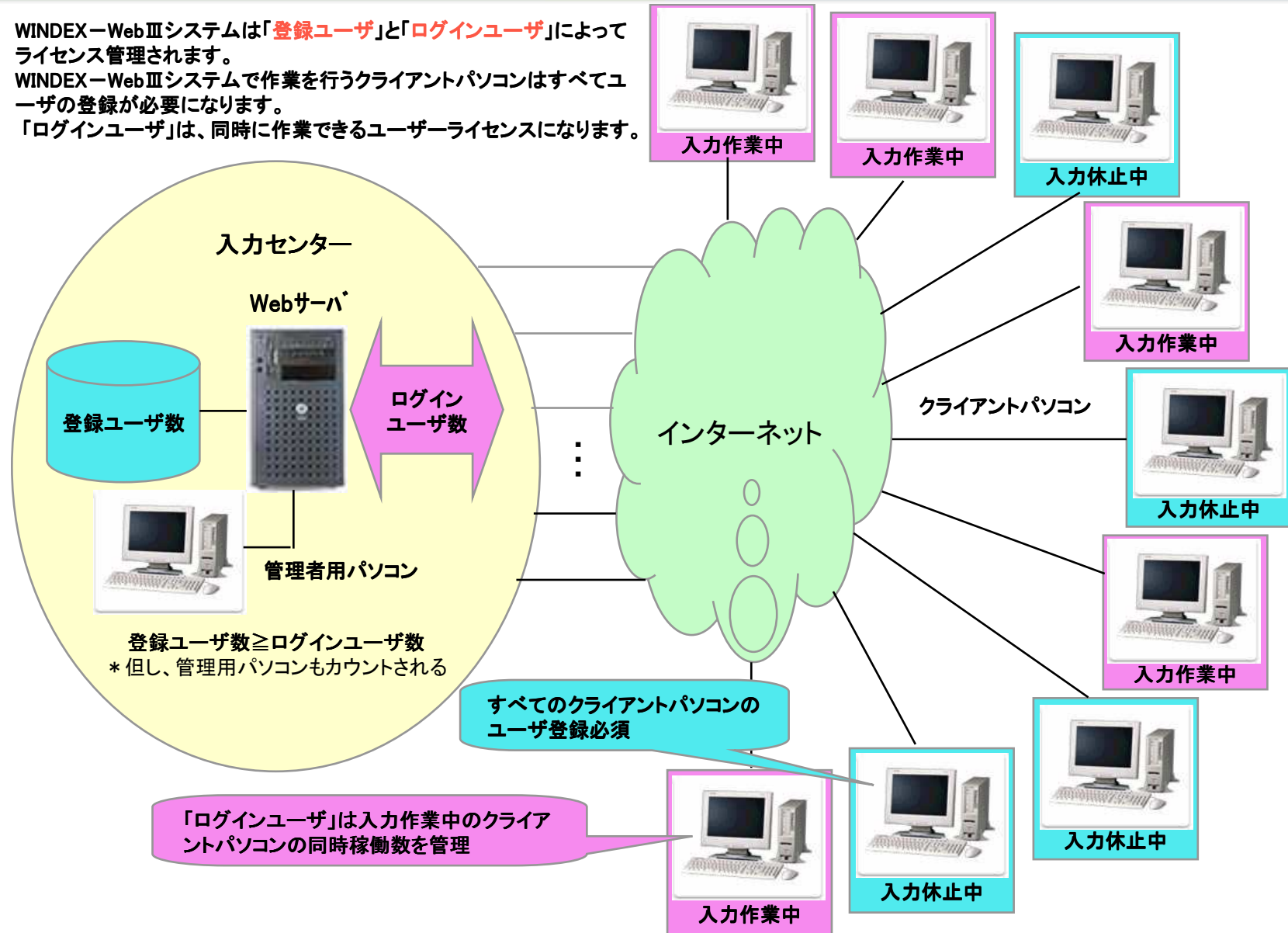
3. クライアントソフトウェアの種類

クライアントソフトウェアは「**管理者用ソフトウェア**」と「**クライアントオペレータ用ソフトウェア**」があります。
「クライアントオペレータ用ソフトウェア」はWeb入力専用ソフトウェアで、「管理者用ソフトウェア」は「クライアントオペレータ用ソフトウェア」機能に独立型パソコンエントリー・パッケージソフトウェアのWINDEX-Proが追加されたものです。
また、「クライアントオペレータ用ソフトウェア」はサーバへの不正アクセス防止のために新ロジックの**ソフトウェアプロテクタ**を採用しています。このために、クライアントオペレータの増減による管理の手間が減少します。

	管理者用ソフトウェア	クライアントオペレータ用ソフトウェア
WINDEX-Proのインストール	必要	不要
ハードウェアプロテクタ	必要	不要 *ソフトウェアによるプロテクタバージョン
.Net Frameworks	必要	必要
エントリー作業	可	可
ベリファイ作業	可	可
OCR訂正作業	可	可
エディット作業	可	可
フォーマットの作成・変更	可	不可
出力変換作業	可	不可

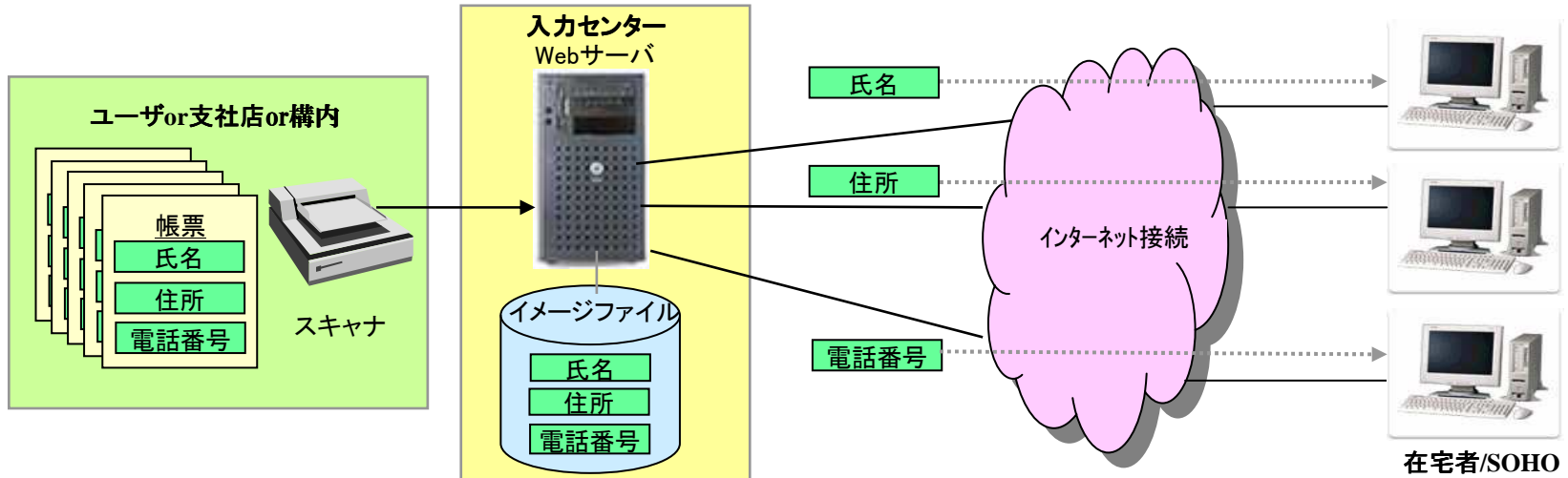
4. ライセンス構成

WINDEX-WebⅢシステムは「登録ユーザ」と「ログインユーザ」によってライセンス管理されます。
WINDEX-WebⅢシステムで作業を行うクライアントパソコンはすべてユーザの登録が必要になります。
「ログインユーザ」は、同時に作業できるユーザーライセンスになります。

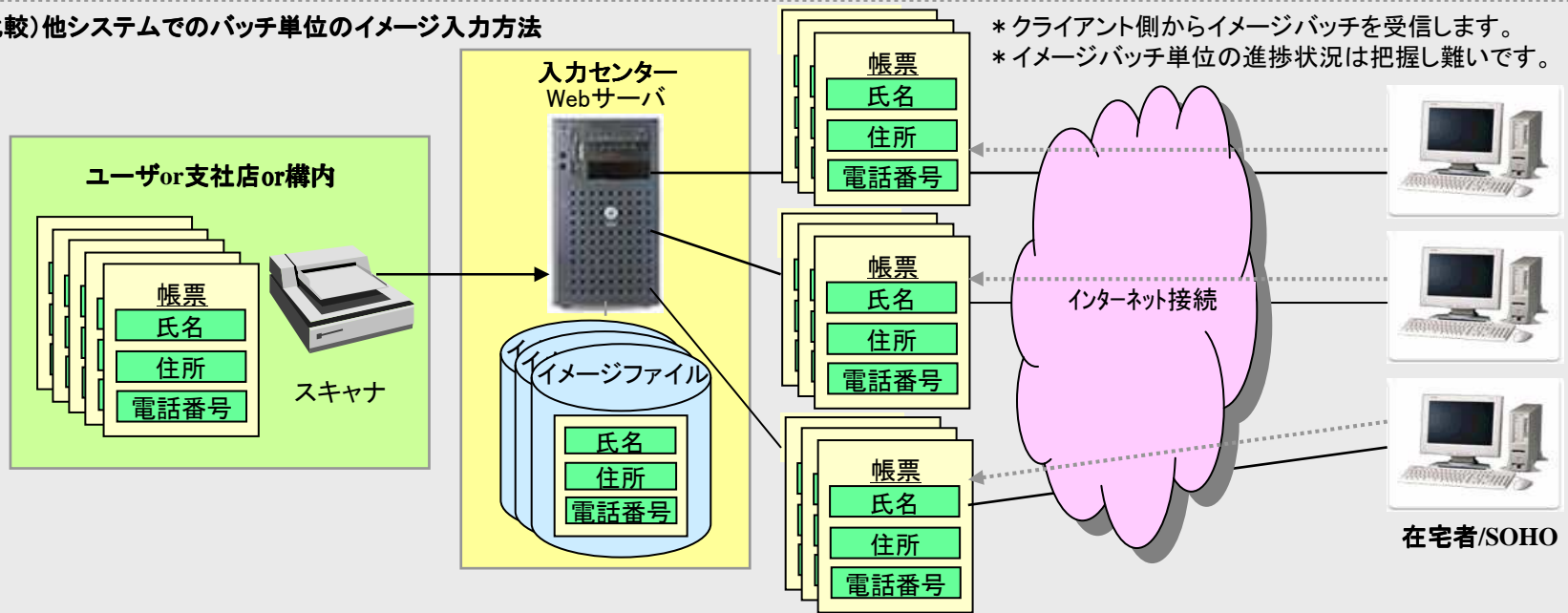


5. システム処理の概要図

WINDEX-WebⅢシステムでは、Webサーバからクライアント側のパソコンに、分割されたイメージ単位で自動的に送信されます。

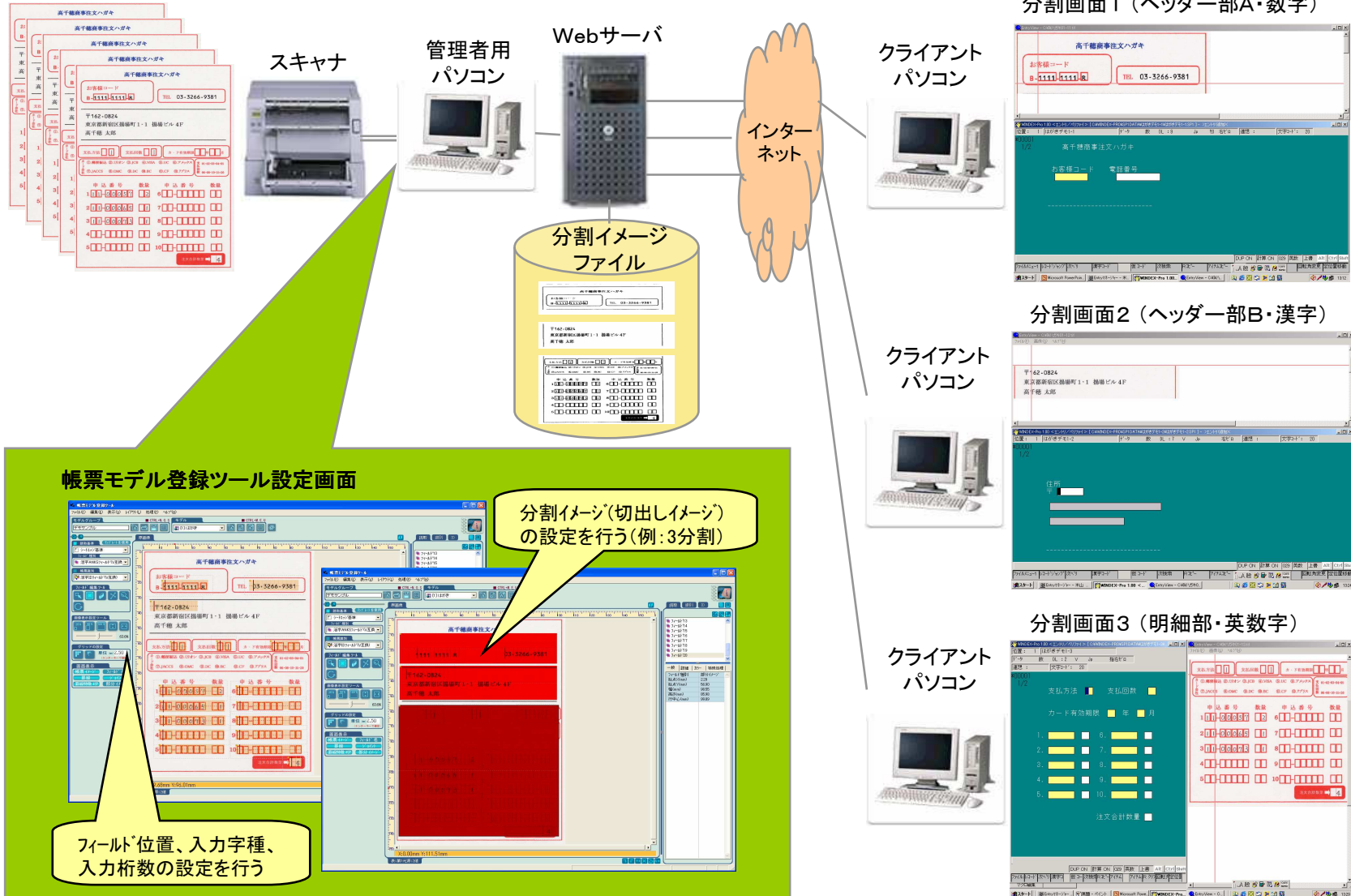


(比較)他システムでのバッチ単位のイメージ入力方法

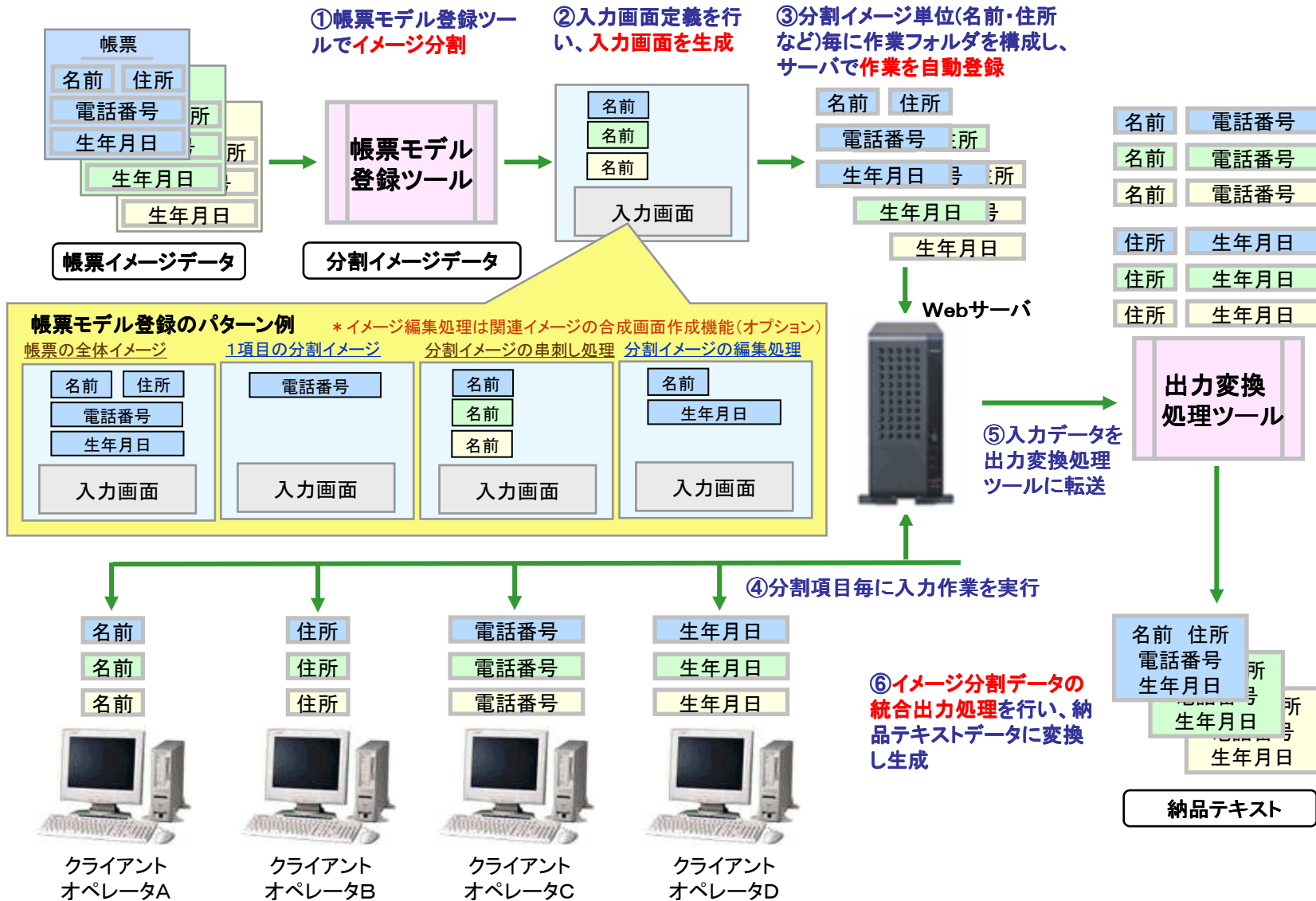


6. 帳票モデル登録ツール機能

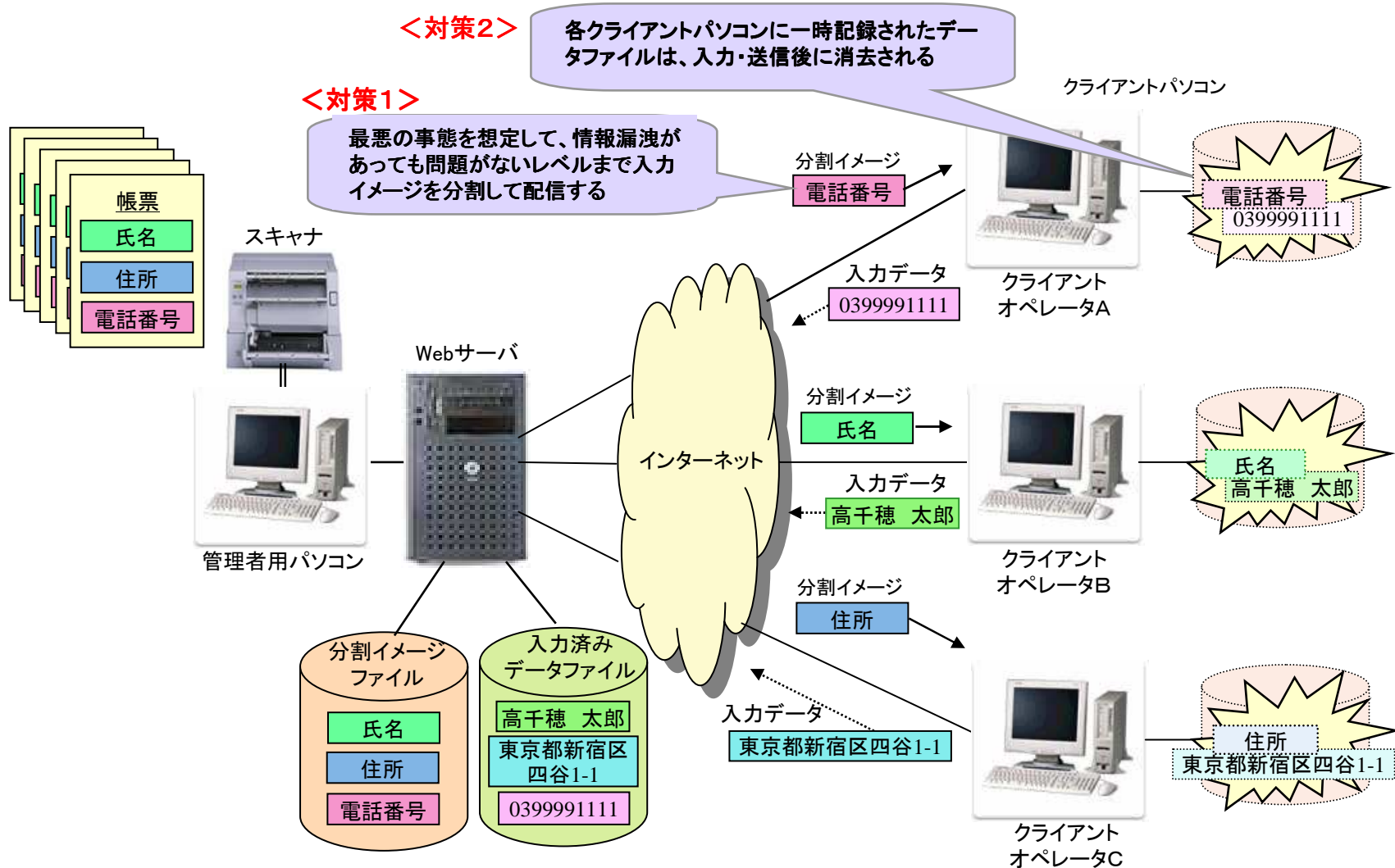
帳票モデル登録ツールによりイメージ分割の設定や入力画面の作成などが簡単に行えます。



7. 画像分割ツールとの連携概要図

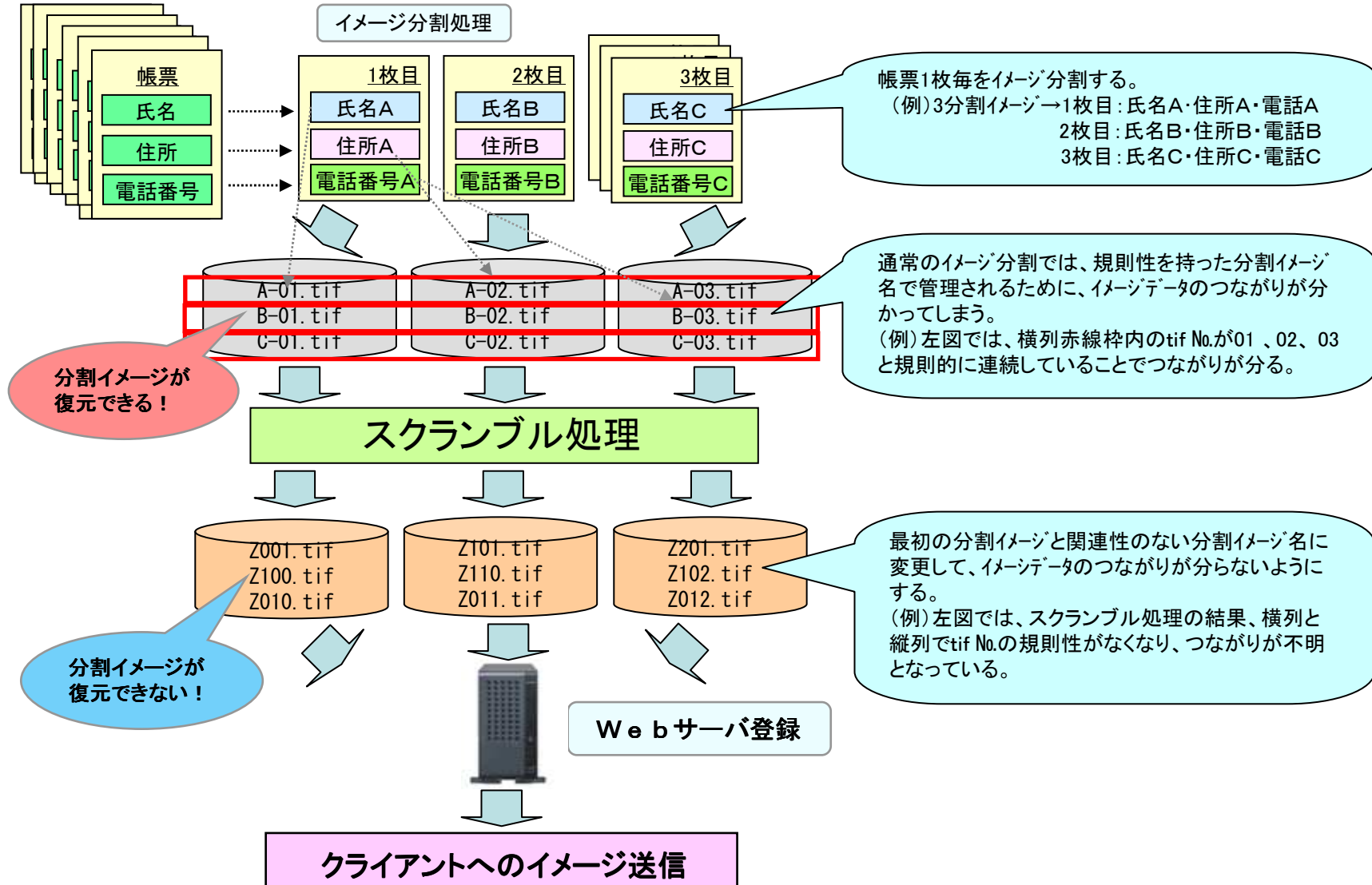


8. システムの情報漏洩対策



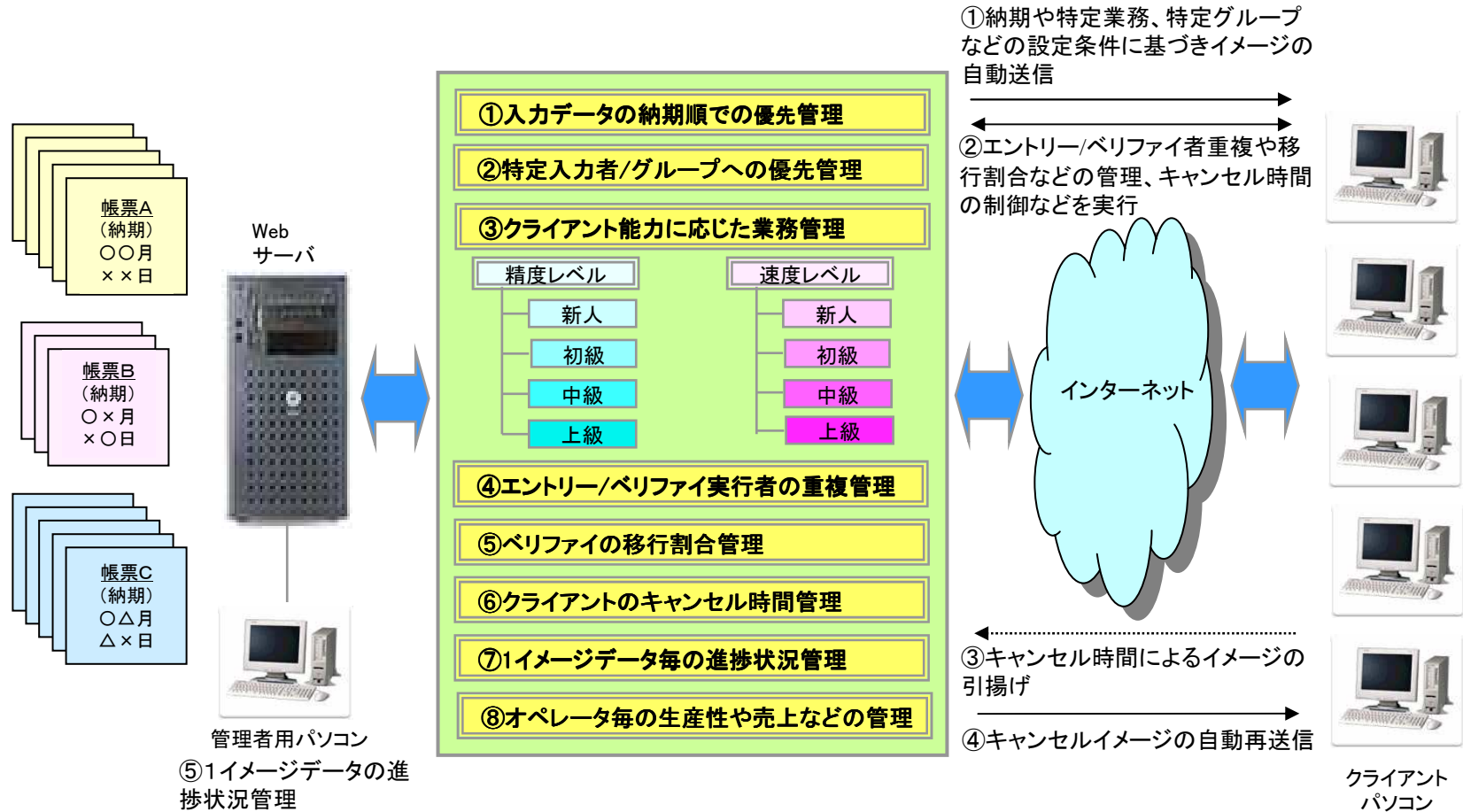
9. 分割イメージのスクランブル処理(オプション)

WINDEX-WebⅢシステムでは、セキュリティ確保のために分割イメージ名をスクランブル処理して、イメージの関連性を判らなくすることができます。但し、この処理機能はオプションとなります。



10. 管理ソフトウェアによる自動管理機能

WINDEX-WebⅢシステムは、次の管理をサーバ搭載の管理ソフトウェアにより自動的に行います。



11. 管理者インターフェイス

リッチクライアントを採用した管理者ツール“MAP (Manage And Provision)”をWindows上で簡単に操作できます。

管理者のニーズで画面構成を選択可能

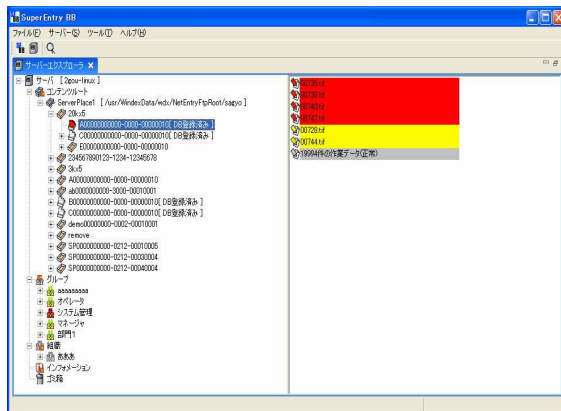
① 全てのフォルダを表示

② 各項目を詳細に表示

③ 作業登録済みのフォルダのみを表示

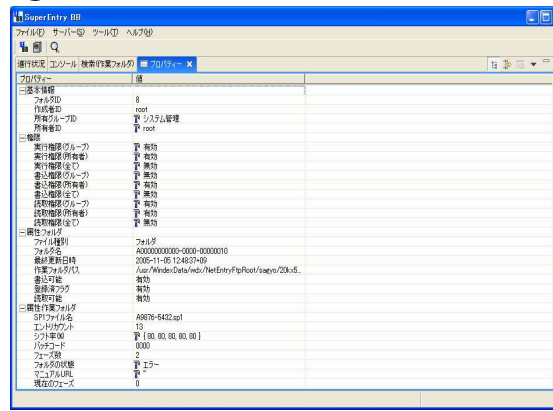
各項目をまとめて表示

① サーバーエクスプローラ



-「正常データ」の表示
-「エラーあり」の表示
-「付箋あり」の表示

② プロパティ



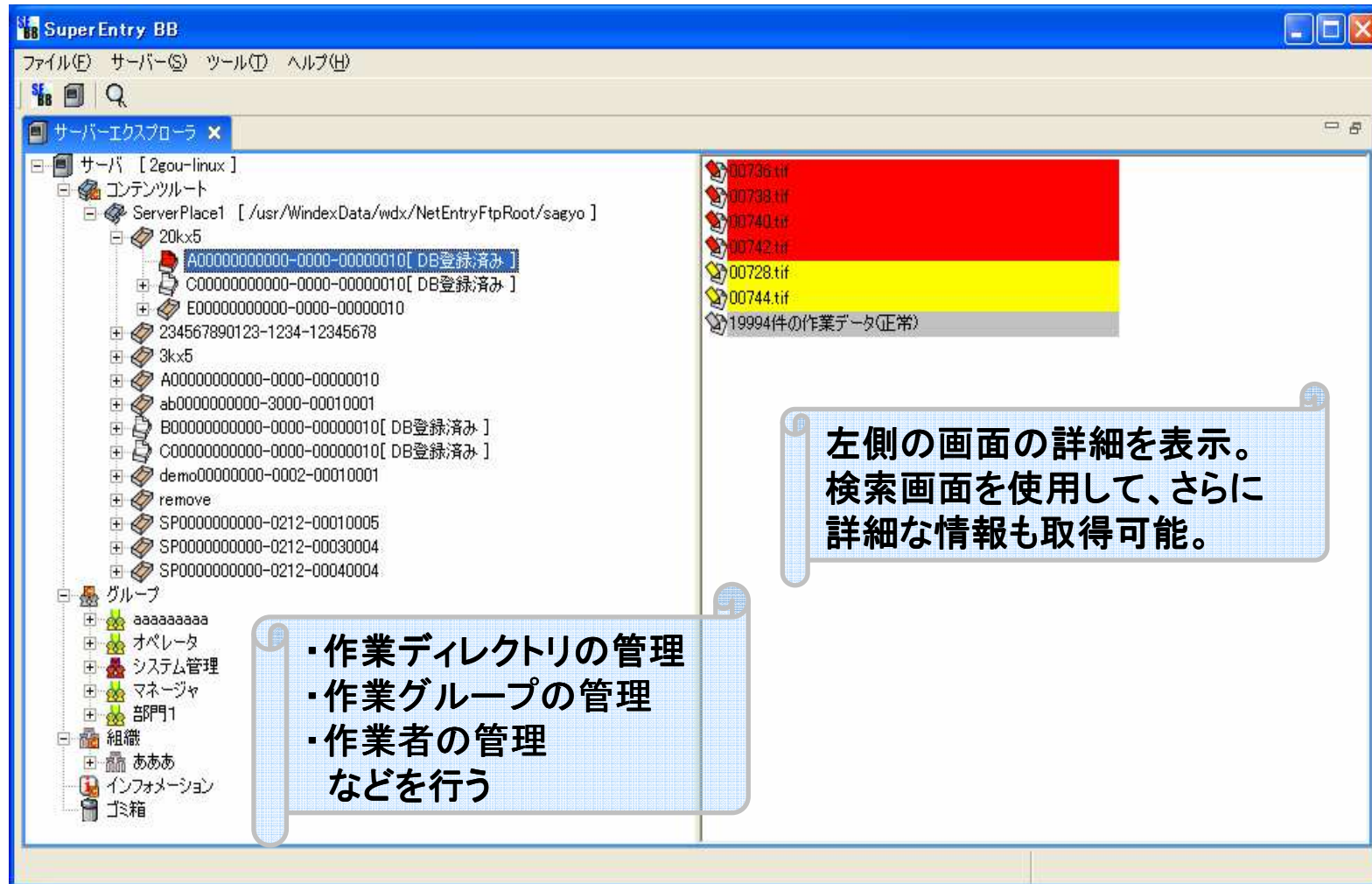
③ 検索 (作業フォルダ)

作業名	優先度	納期日時	開始日時	状態	フェーズ	進捗	作業数	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3
0000000000-0000-00000000	1	05-11-20 00:00	05-10-20 10:44	実行	フェーズ1	100%	12	0	0	0
A000000000-0000-00000000	0	05-10-16 00:00	05-10-20 10:44	未入力	フェーズ1	0%	20000	0	0	0
A000000000-0000-00000000	0	05-10-16 00:00	05-10-22 17:01	未入力	フェーズ1	0%	3000	0	0	0
C200000000-0000-00000000	0	05-10-20 00:00	05-10-20 19:11	未入力	フェーズ1	0%	21000	0	0	0
C000000000-0000-00000000	0	05-11-30 00:00	05-11-01 16:39	未入力	フェーズ1	0%	3000	0	0	0
C000000000-0000-00000000	0	05-12-01 00:00	05-11-05 10:03	未入力	フェーズ1	0%	13917	0	0	0
aaa	0	05-12-01 00:00	05-11-05 20:31	未入力	フェーズ1	0%	12707	0	0	0
0000000000-0000-00000000	0	05-12-01 00:00	05-11-05 20:33	未入力	フェーズ1	0%	12707	0	0	0

-「完了」の表示
-「未入力」の表示
-「エラー」の表示

12. 管理者インターフェイス“MAP”の画面(1/3)

① サーバークスプローラ



-「正常データ」の表示
-「エラーあり」の表示
-「付箋あり」の表示

* 実際の画面とは異なる場合があります。

12. 管理者インターフェイス“MAP”の画面(2/3)

② プロパティ

The screenshot shows the 'SuperEntry BB' application window with the 'プロパティ' (Properties) tab selected. The window displays a table of properties for a selected folder. The table is organized into several sections: '基本情報' (Basic Information), '権限' (Permissions), '属性フォルダ' (Attribute Folder), and '属性作業フォルダ' (Attribute Work Folder). A callout box highlights that users with appropriate permissions can directly modify these settings.

プロパティ	値
基本情報	
フォルダID	8
作成者ID	root
所有グループID	システム管理
所有者ID	root
権限	
実行権限(グループ)	有効
実行権限(所有者)	有効
実行権限(全て)	無効
書込権限(グループ)	無効
書込権限(所有者)	有効
書込権限(全て)	無効
読取権限(グループ)	有効
読取権限(所有者)	有効
読取権限(全て)	無効
属性フォルダ	
ファイル種別	フォルダ
フォルダ名	A00000000000-0000-00000010
最終更新日時	2005-11-05 12:48:37+09
作業フォルダパス	/usr/WindexData/wdx/NetEntryFtpRoot/sagyo/20kx5...
書込可能	有効
登録済フラグ	有効
読取可能	有効
属性作業フォルダ	
SP1ファイル名	A9876-5432.sp1
エントリカウント	13
シフト率(%)	{ 80, 80, 80, 80, 80 }
パッチコード	0000
フェーズ数	2
フォルダの状態	エラー
マニュアルURL	"
現在のフェーズ	0

サーバーエクスプローラや検索画面で選択された内容の詳細を表示する画面。ログインしているユーザーの権限があれば、直接に設定変更することも可能。

* 実際の画面とは異なる場合があります。

12. 管理者インターフェイス“MAP”の画面(3/3)

③ 検索(作業フォルダ)

SuperEntry BB

ファイル(F) サーバー(S) ツール(T) ヘルプ(H)

進行状況 コントロール 検索(作業フォルダ) x プロパティ

検索結果取得日時: 2005-11-06 13:50:06

作業名	優先度	納期日時	開始日時	状態	フェーズ	進捗	作業数	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3
123456789012-1234-12341234	4	05-11-20 00:00	05-10-28 10:44	完了	* / 2	100%	12	12	12	
A00000000000-0000-00000009	1	05-11-24 14:13	05-11-23 14:13	未入力	0 / 2	0%	20000	0	0	
ですとAAA	1	05-11-20 00:00	05-10-26 14:14	エラー	1 / 2	0%	20000	393	0	
A00000000000-0000-00000000	0	05-10-23 17:01	05-10-22 17:01	未入力	0 / 2	0%	3000	0	0	
123456789012-1234-12345678	0	05-10-30 20:00	05-10-30 19:11	未入力	0 / 2	0%	21000	0	0	
C00000000000-0000-00000000	0	05-11-30 00:00	05-11-01 16:39	未入力	0 / 2	0%	3000	0	0	
C00000000000-0000-00000010	0	05-12-01 00:00	05-11-05 10:03	未入力	0 / 2	0%	13917	0	0	
aaa	0	05-12-01 00:00	05-11-05 20:31	未入力	0 / 2	0%	12707	0	0	
B00000000000-0000-00000010	0	05-12-01 00:00	05-11-05 20:33	未入力	0 / 2	0%	12707	0	0	

検索画面は、作業フォルダとユーザーについて実行可能な自動更新機能を使用して、一定間隔で以下の進捗を確認することが可能。

- ・作業の進捗
- ・ユーザーのログイン状態

-「完了」の表示
-「未入力」の表示
-「エラー」の表示

* 実際の画面とは異なる場合があります。

13. 管理者の作業管理画面

管理者の作業管理画面で下記の進捗状況を把握することができます。
また、進捗に合わせて行ごとの表示色が変わるので、進捗把握が分かり易くなっています。

①作業フォルダ管理

作業名	優先度	作業期限	公開日時	状態	フェーズ	進捗	件数	エラー件数	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3
000000000000-0000-00000000	1	06-03-01 00:00	06-02-16 14:02	未入力	0 / 2	0.00%	20	0	0	0	0
待入力	0	06-02-20 00:00	06-02-14 17:09	作業中	2 / 2	62.50%	20	0	20	5	0
000000000000-0000-00000000	0	06-02-20 00:00	06-02-15 09:45	完了	* / 2	100.00%	20	0	20	20	0
000000000000-0000-00000000	0	06-03-01 00:00	06-02-16 14:31	作業中	1 / 2	0.00%	2999	0	0	0	0

-「一時停止」の表示
-「完了」の表示
-「作業中」の表示

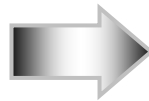
②作業データ管理 (1イメージ単位)

イメージファイル	項番	状態	エントリー	バリファイ
0001.tif	1	バリファイ済み	takeuchi	kpsadmin
0002.tif	2	バリファイ済み	takeuchi	kpsadmin
0003.tif	3	バリファイ済み	takeuchi	kpsadmin
0004.tif	4	バリファイ済み	takeuchi	kpsadmin
0005.tif	5	エラー画像処理済み	takeuchi	
0006.tif	6	バリファイ済み	takeuchi	kpsadmin
0007.tif	7	バリファイ済み	takeuchi	kpsadmin
0008.tif	8	付箋処理済み	takeuchi	kpsadmin
0009.tif	9	バリファイ済み	takeuchi	kpsadmin
0010.tif	10	付箋処理済み	takeuchi	kpsadmin
0011.tif	11	バリファイ済み	takeuchi	kpsadmin
0012.tif	12	バリファイ済み	takeuchi	kpsadmin
0013.tif	13	バリファイ済み	takeuchi	kpsadmin
0014.tif	14	バリファイ済み	takeuchi	kpsadmin
0015.tif	15	バリファイ済み	takeuchi	kpsadmin
0016.tif	16	バリファイ済み	takeuchi	kpsadmin
0017.tif	17	バリファイ済み	takeuchi	kpsadmin
0018.tif	18	バリファイ済み	takeuchi	kpsadmin
0019.tif	19	バリファイ済み	takeuchi	kpsadmin
0020.tif	20	バリファイ済み	takeuchi	kpsadmin

-「バリファイ済み」の表示
-「エラー処理済み」の表示
-「付箋処理済み」の表示

14. 緊急作業への対応

作業納期の他に“優先順位”を
作業フォルダごとに設定



緊急に入った作業に対しては“優先順位”を変更する
ことにより柔軟に対応することができる

WINDEX-Web3 - WINDEX-Web III

作業名	優先度	作業期限	公開日時	状態	フェーズ	進捗	件数	エラー件数
テスト1	1	06-02-20 00:00	06-02-14 17:09	完了	* / 2	100.00%	20	0
B00000000000-0000-00000000	1	06-02-20 00:00	06-02-15 09:45	完了	* / 2	100.00%	20	0
D00000000000-0000-00000000	1	06-03-01 00:00	06-02-16 14:02	完了	* / 2	100.00%	20	0
XPSTEST00001-0212-00010004	3	06-03-25 00:00	06-03-17 10:01	作業中	2 / 2	63.16%	9	0
B00000000000-0000-00000000	5	06-03-10 00:00	06-03-02 14:27	エラー	1 / 2	47.73%	20	3
F00000000000-0000-00000000	10	06-06-10 00:00	06-06-01 16:49	未入力	0 / 3	0.00%	20	0
200507120001-743-00020001	999	06-06-22 18:49	06-06-15 09:49	作業中	2 / 2	50.00%	10	0
200507120001-743-00030001	999	06-06-22 18:49	06-06-15 09:49	作業中	1 / 2	50.00%	10	0
200507120001-743-00040001	999	06-06-22 18:49	06-06-15 09:49	作業中	2 / 2	50.00%	10	0
200507120001-743-00010001	999	06-06-22 18:49	06-06-15 09:49	作業中	2 / 2	50.00%	10	0

.....「完了」の表示
「作業中」の表示
「エラー」の表示
「未入力」の表示

優先度を変更するだけで、納期が遅いものでも先に作業を仕上げる事が可能
 (例)「優先度:999」「納期期限:06年02月20日00時00分」→優先順位:6番目
 「優先度」変更
 「優先度:1」「納期日時:06年02月20日00時00分」→優先順位:2番目

15. フェーズ概念による作業形態への対応

入力業務の多様化に伴い、今後は新しい概念に基づく作業形態にも対応する必要があります。
新しい作業形態にも柔軟に対応できるように、従来の画一的なデータ区分の概念を廃し、**フェーズという概念**を導入しました。
このことにより、「エントリー/ベリファイ」や「エントリー/ベリファイ/リベリファイ」、「OCR修正//リベリファイ」などの作業形態にも対応が可能になりました。
また、エディット(エラーや付箋データなどの目視検査機能)操作は、管理者は元より各クライアントオペレータも可能です。

(例)フェーズ数と作業を指定して作業内容を組み合わせる

第1フェーズ パンチ or OCR or ベリファイ or エディット
第2フェーズ ベリファイ or エディット
第3フェーズ ベリファイ or エディット
.
.
.

求められる入力精度などに応じてフェーズを自由に設定して、用途に応じた作業形態が設定できる

作業登録画面

新規作業の登録

自動キャンセル時間(分) 1

作業マニュアル http://localhost/...

イメージファイルの登録 登録する

入力スピードレベルの対応オペレータ

フェーズ	作業タイプ	単価区分	単価Rec(A)	単価実字	フェーズ数	オペレータ	必要精度	精度レベル	作業注
1	entry	Rec	0	0	80	(未設定)	初級	上級	..
2	verify	Rec	0	0	80	(未設定)	初級	上級	..
3	verify	Rec	0	0	80	(未設定)	初級	上級	..

権限

所有者 読み取り 書き込み 実行

グループ 読み取り 書き込み 実行

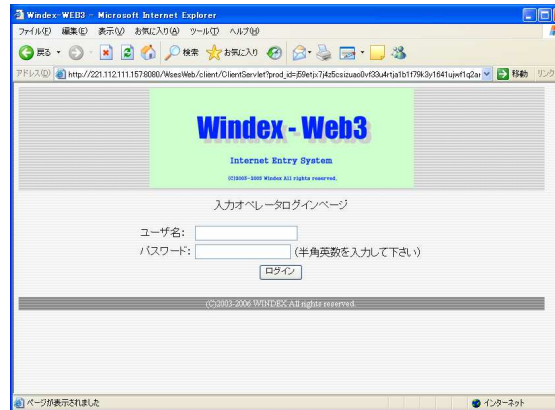
全員 読み取り 書き込み 実行

権限

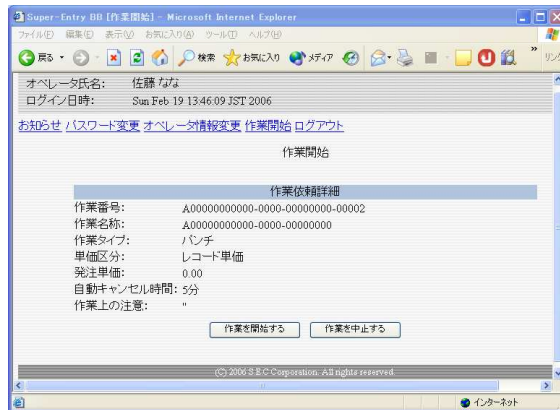
Back Next Finish Cancel

17. 入力オペレーションの流れ

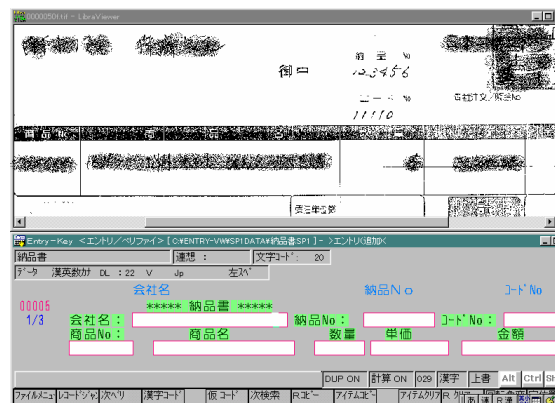
①オペレーターログイン



②作業内容表示



③入力画面



④終了画面

